

**【最近日本のホテルは超高い、という話】**

⇒編集後記で

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【FX新案件】**

**FXで年収3000万円、5000万円はこんなにカンタン!?**

**99%の人が知らない、FXで稼ぐために必要な「あるモノ」とは?**

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/50/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**PDFレポート**

**【ロシアゲートの無罪が確定したトランプ大統領】**

⇒ [http://fxgod.net/pdf/russia\\_gate\\_trump.pdf](http://fxgod.net/pdf/russia_gate_trump.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです！

さて、私はこの前マレーシア、台湾、韓国と

やってきて

今は母国の日本にやってきてるのですが

そこで結構ビビることがあります。

それが「ホテルが超高い」ってことです。

これは時々書くことでもあるのだけど

2019年現在で言うともうホテルの料金高騰に拍車がかかっている、

かかっている、

海外のホテルに年間で数ヶ月以上は滞在してる私からすると

**結構目が飛び出るほどの価格で驚きます。**

**都内なんかは、それこそ2人以上で泊まると**

**10平米くらいの広さで一泊2万5000円とか**

**普通にするわけです。**

**これはもう驚きました。**

**若者の旅行離れって以前言われたけど**

**離れるっていうか行けないんだろうなと。**

**編集後記で！**



【教え子：「初回から破竹の15連勝で165pips取れました。」】



さて、この前から開始しているこちらの

熱血先生ことFX KATSUさんの案件ですが

かなり人気ですね～～

ちなみに登録した人には4月最初あたりから

かなり色々と無料で学べるコンテンツなどが

送られてくる予定ということですね～～

FXでKATSUさんが

年収 3000 万円、5000 万円と達成したその方法などを

教えてくれるでしょうから是非ご覧くださいね～

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/50/>

さて、それでこのFX KATSUさんですが

特徴として

多くの生徒さんをこの数年で育ててきたところが

ありますよね。

まあ先生がすごいというのもそうだけど

それ以上に生徒さんが稼いでるかどうかってのも

大事な要素ですよ。

それで

生徒さんたちでFX KATSUさんから

トレードを学んで稼げるようになったという方は

かなり多くて、

以下のような声があるんですね～～

(KATSUさんの生徒の声)

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

**【初回から破竹の 15 連勝で 165pips 取れました！】**

トレードのチャンスが多いのと、勝率が高いのと、  
ポジションの保有時間が短いのが良かったです。

ポジションの保有時間が長いということは、  
それだけリスクにさらされています。

なので、ここ最近の相場状況では特に超短期で  
利確できることが非常に嬉しいです。

もっと秒速スキャルに慣れれば、自信ついてくるので、  
ロットを上げることができます。

FX は pips 獲得の競争ではありません。

不安定な 30pips より、確実に勝てる 10pips の方が  
価値が何倍もあると思っています。

自分はオシレーター系のインジケーターが  
あまり好きではありませんでした。

しかし、秒速でスキャルをして、ポンポンと  
10pips 前後を取る方法がそれであるならば、  
それに従うしかありませんでした。

そしたら思いのほか順調に利益が取れ、  
結構有効性があることを知り、  
もっとロジックの深い部分まで知りたいと思うようになりました。

まずは勝ち組トレーダーとなり、  
安定して稼げるようになるように頑張ります。

=====

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/50/>

**【11勝3敗、過去最高の勝率です！】**

豊田さん

ロジックがシンプルでわかりやすい。  
高い勝率でトレードできる。



スキャルピングなので短時間のトレードでよいこと。

スキャルピングは難しいイメージがありました。

さらに1分足でトレードするというのも難しく感じていました。

しかし、実際手に取ってみるとロジックが  
わかりやすのでよかったです。

katsu先生の解説も丁寧でとても分かりやすいです。

何回かトレードしてみましたが高い勝率が実現できています。

14回トレードして11勝3敗でした。

いままでにこのような勝率を実現したことはありませんでした。

ただ動画で説明されていた通りにトレードして  
高勝率なトレードができました。

1分足のスキャルピングなので、

エントリーしてから決裁するまでの  
時間が短くできるのもよいところだと思います。

いままではスイングトレードを中心にトレードしていました。

スイングではポジションの保有が長くなるので、  
その間何か起こるのではないかと不安になることもありました。

また、スイングの場合、エントリーチャンスを一度逃してしまうと  
次のチャンスまでに長い時間待たなければならないこともありました。

1分足スキャルピングでは、ポジションの保有時間が短くなり、  
また、エントリーチャンスを逃してもすぐに  
次のチャンスがくるところもとてもよいです。

いままでの悩みが解決できそうです。

勝率が高いトレードができるとストレスが少なく、  
トレードするのも楽しくなるのがとてもよいです。

=====

**【1週間で1万6000円の利益！】**

**森野さん**

**PIPSではなくロットをあげて本当に瞬間利確で  
ストレスフリーなトレードができる点。**

**FX-Katsu 先生が本格的に講師デビューするということもあり、  
注目してました。**

**特にトレードバトル動画を見て負けたとはいえ  
10戦10連勝したのには驚き、ぜひ学びたいと思いました。**

**いままでFXDDを使ってましたが、  
現在スプレッドの低い国内証券の外為ファイネストに  
資金を移動中でデモトレードしましたが、  
本当に勝ちやすいロジックであると実感しました。**

**これからも裁量スキルをみがき、**

**最終的には自分独自のロジックを編み出せればと思います。**

**9戦7勝！すぐ利益になるのがいい！**

=====

馬場さん

エントリーから決済までの時間が短いこと、  
勝率が高いことが良い点だと思います。

FX-Katsu 先生は FX ビギナーズチャンネルで知り、  
FX のことをいろいろ教えていただいていたので  
FX-Katsu 先生のロジックは前々から勉強したいと思っていました。

今回参加できて本当によかったです。

=====

**【1週間で82Pips稼ぎました。】**

栗田さん

1週間で82Pips稼ぎました。

これだけ稼げたのは初めてです。

ストレスが無いことと、  
エントリーするタイミングがはっきり分かること。

そして、勝率が良い。

発売される以前の動画で、  
なんとなくこれを求めていたのかも知れないなと感じました。

FXを初めて間もない頃、早朝5：30くらいにトレードして、  
逆張りエントリーで勝率70～80%ほど維持していた経験があります。

出勤前に3～5千円程度稼ぐという日々でした。

結局、眠さに勝てず他の方法を探して勝てなくなりました。

Katsu先生のロジックは他のロジックとは違い、とにかく分かりやすい。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/50/>

=====

**【1週間で約7万円の利確です！】**

杉本さん

日々仕事に追われている会社員であり、  
そんな中でも隙間時間で取引可能なロジックで  
勝率も高いので非常に感謝しております。

最近では仕事の関係上、  
なかなかチャートに向き合うことができず、  
スキルアップどころかトレード回数が少ないという点で悩んでおり、  
最少ロットでのスイングトレードを行ったりしていましたが、  
利益確定しても勝率は高くても利益率はそれほどでもなく、  
満足いく結果を得られないといったことで、  
不満とストレスを感じる日々を過ごしておりました。

この教材を知ってさっそく購入してロジックを学び、取引を行ったところ、  
ゲーム感覚で楽しみながらトレードを行っている自分がいることに気づき、  
感謝の気持ちでいっぱいです。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/50/>

=====

**【ロジック、コンテンツがわかりやすい！】**

広川修司さん

一ヶ月で勝率 50%でまだまだです。

ロジックが分かり易い、コンテンツがわかりやすい

Katsu 先生の成功してもらいたいとの情熱を感じます。

自分も絶対成功してやると再度決意します。

=====

**【Katsu 先生の熱意が伝わり良かった！】**

藤森健司さん

短い時間での決済を目指しているところ。

Katsu 先生の熱意が伝わる講義内容。

この教材を手にしてみて、未だ学習中ではありますが、  
Katsu 先生の熱意が伝わり良かったと思います。

講義内容もこのロジック云々だけでなく、  
相場に対する考え方として「なるほど」と思える点も多く、  
他の教材にも取り入れて考えることで利益を上げていけそうな感じがする  
点が多く、  
手にしてみて良かったと思います。

これからも宜しくお願い致します。

=====

**【199pips で 25000 円 !】**

上田武さん

199pips で 25000 円、2 週間での利益です。  
波があるのでトレンド方向へのエントリーに気をつけています。



短期売買で好きなときにできるので  
ポジポジ病を改善しました。

思ったよりエントリー回数が多いので、  
好きなときに売買できて楽しいです。

定期的にメールがおくられてくるので楽しみにしています。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/50/>

=====

以上です！

それでKATSUさんの教材なんだけど

結構多くの生徒さんなりKATSUさんを知ってる人が

言う台詞があってそれが

「ゲームみたい」って言う言葉ですよ。

「ゲームをやってるみたいにトレードで稼ぐ」

これがFX KATSUさんのトレードの特徴かも

しれません。

いわゆるトレード・投資の世界ってのは金融戦争ですから

どうしてもゲームっていうか

戦いの要素もあつたりしますが

KATSUさんのやり方は「ゲームに近い」みたいな

言い方をする人が多いんですね。

それをもしあなたが知ってみたいようでしたら

ぜひ4月から色々説明してくれるそうなので

ごらんくださいね～

【ゲームみたいに稼ぐ】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/50/>

ちなみにこのゲームみたいだ、っていうのは

推薦の声でも言われていて

年連続8000PIPS

年間6000万円を稼ぐトレーダーの

ダイスケさんは以下のように言ってます。

「僕は彼のことを最も信用できる男の一人だと思っています。

長年一緒に仕事をしてきましたが、ここまで情熱を持って、  
投資教育に邁進できる人もなかなかいないし、  
何より会員さんのことを第一に考えてプライベートも犠牲にできる男です。

トレードをやっているとは聞いていたのですが、  
1分足ロジックで利益を上げているところを見せてもらったときは、  
椅子から転げ落ちそうになりましたね。

短い時間で、3連続コンボ、4連続コンボと、  
次々に利益をあげている様子を見て、

「こりゃゲームかよ」

と、思いました（笑）

僕はスイングトレードをメインにしていますが、  
短い時間足で、  
たくさんのチャンスを楽しくゲームのように、

狙っていきたい人には、  
彼の1分足スキャルロジックはおすすめだと思います。」

以上です。

ということでやはり「ゲームかよ」という突っ込みが

出るような感じのようですが

ゲームのように稼ぐ、これがFX KATSUさんの

姿勢では大事なのかもしれませんね～

【ゲームみたいに稼ぐ】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/50/>

それでこのFX KATSUさんのやり方としては

ダウ理論をよく使うのですが

そこでダウ理論の考え方で「ゾーン」を水平、横の世界観で

取るってのが特徴的ですよね。

基本的に大きな1分足より大きな時間足で1時間足なんかで

ゾーンを見つけていくんだけど

その中で1分足で仕掛けていく

ってことをこのFX KATSUさんはよくします。

ちなみにそこで使われるダウ理論の内容ってのは

**「ダウ理論：トレンドは明確なシグナルが**

**発生するまでは継続する」**

ですよね。

例えば1時間足でトレンドは継続すると

ダウ理論で想定できる場合、

その場合には1分足でもそっちの方向性に合わせて

KATSUさんなんかはシグナルを絞っていく

わけですが

これは当然ダウ理論の考え方として

勝率が高くなる考え方ですよ。

マルチタイムフレーム分析とか言ったりもします。

それでKATSUさんの場合は

もう少し一歩進んで

「「ダウ理論：トレンドは明確なシグナルが

発生するまでは継続する」なんだから

結局「このあたりのゾーンで価格は動く可能性が高い」



ってことだろ??」

ってことでゾーンをダウ理論ベースで作って

それで仕掛けるってことを得意としておりますよね。

それで1分足なのでゲームっぽさが出てるってのが

KATSUさんのやり方です。

それなのでFXの基礎から学べるので

また基本的に動画の講義になりますので

かなり分かりやすいと思いますので

またKATSUさんなんかもダウ理論ベースの

トレーダーで

特徴としては大きな足で「ゾーン」を作成して

その中で戦っていくトレーダーさんですけど

なかなか機能する方法を持ってる方なので

是非あなたも学んで、また検証なり

してみてくださいね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【FX新案件】

**FXで年収3000万円、5000万円はこんなにカンタン！？**  
**99%の人が知らない、FXで稼ぐために必要な「あるモノ」とは？**  
⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/50/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

=====**編集後記**=====

さてさて、私は現在日本にやってきたのだけど

まあやっぱり日本の良いところは日本食が美味しいところですね。

特に寿司なんかはもう世界各国で食べられるのだけど

日本の場合はどんどん値上がりしているのもありますけど

それでもまだ台湾よりはちょっと高いけど

美味しいお寿司なんか食べられます。

あとは蕎麦とかはやはり日本は安く食べられて

店によっては非常にコシがあって美味しいですし

また、やはり日本の良いところは地方の自然であって

海や山を生活の不便なく楽しめる場所は

結構充実してる、とは思いますが。

しかしながらどうしても私が日本に旅行来ていて

「ぬぐ・・・」と思うところがあって

それがやはり以前も書いたけど、物価ですよ。

例えば交通費なんかは馬鹿にならなくて、

例えば韓国なんかだと県をまたぐレベルの電車移動

大体2時間くらいの電車移動でも

電車の運賃が180円前後だったりするわけですが

日本だとこれが1000円を余裕で越えたりします。

往復すると2000円～3000円くらいかかったりする。

タクシーもやはり世界一高い日本のタクシーといわれるだけ

あって、これもすごい高いですね。

30分、40分でも乗れば普通に3000円、5000円くらいは

飛ぶ。

ちなみに私なんかは日本に来る前

マレーシア、台湾、韓国と移動してきたので

各国の生活でどれくらいお金が飛んでいくか

っていうのを体感で把握してるんだけど

実は上記の国々で生活していてもお金って

ぜんぜん実はなくなる、んです。

物価がとにかく安いですから、それこそ台湾なんかも

バス代なんかが30円とか40円の世界ですから

タクシーも激安ですから、

これお金がなくなるわけではないですね。

食事もすごく安い。

マレーシアなんかに至っては、家族で月間30万円で

生活しようとしてもおそらく難しい、というくらいで

相当贅沢して生活しても20万円台じゃないかな

という気がします。

タクシーが数十分乗っても200円~300円の世界

なので。

それでそういう国々に最近慣れてしまってるのもあって

母国日本の物価の洗礼にあってビビってるわけですが

もう日本に來ると

「お札に羽が生える」んです。

上記アジアの国々ではなかなか1000円でも1万円でも

なくならないで、お札は財布の中を滞留してるのだけど

日本にいるとお札が「さようなら~~」と声を上げて

巣立った鳥のように財布から卒業して飛び立っていく、

わけです。

これが日本の物価の印象です。

日本にいると

「お金に羽が生えて飛んでいく」

ってというのが私の持つてる感覚です。

そんで私は日本のあらゆるところ移動したりして

友達と会ったり話したりするんだけど

そこでどうしても地方だったりホテル取って

泊まるわけです。

が・・・結構驚くのがホテル代でして

日本のホテル代ってのは昔から高かったけど、



2019年の現状に至っては

もうすさまじく 料金が高騰してるのですね。

これは私は国内事情知らなかったので実際に

ホテル予約してびっくりしました。

ちなみに都内とか大阪なんかに至っては、

1人だったらまだ1万円以内のちゃんとした

部屋は窓なしとかだけあるんだけど

もう2人以上とかになると、1万円以内で

部屋取るのが結構ホテルサイトだと難しくなってますよね。

なんとか見つけた、と思っても

二人だと1泊25000円とかだったりするわけです。

しかも、広さが10平米くらいだったりする。

10平米ってタコ部屋です。

ちなみに海外のホテル事情ってのはおそらく多くの人が

知らないので書きますが

海外の場合、ホテルってのは

「部屋ごと料金」が普通ですよ。

なので「この部屋は1万円」とかだったら

何人で泊まっても基本的に1万円なわけです。

例えば一人旅行でも1万円だし、  
家族4人の旅行でも1万円なわけですね。

それで最近のアジアの国々で言うと  
一泊1万円っていうと結構良いホテルです。

マレーシアなんかだと一泊1万円だと  
もう5つ星ホテルが基準みたいな感じで

当然コンシェルジュいるものだし、

またプールやジムは当然あって、

部屋の広さも50平米、60平米当たり前の世界ですよ。

また豪華なバイキング形式の朝食が付くのが普通です。

ちなみに本当は1万円も出さなくても

マレーシアとか台湾の高雄らへんだと

一泊5000円~6000円くらいでそのようなホテルに泊まれたり

しますよね、現状。

そして重要なのが家族なんかで泊まっても

やっぱり1泊5000円、6000円の話なので

一人当たりだと4人家族なら1000円台なわけです。

が、日本の場合だと部屋ごとじゃなくて

「人数ごと」というシステムで

これはもう海外の人からしたらポッタクリシステムなんだけど

だから都内の10平米くらいの大したことない普通の

ホテルでも2万円とか3万円するわけですね。

日本のホテルのコスパは信じられないくらい低く、

これは最近日本観光する観光客でも徐々に言われてきてる。

ちなみにそれでも中華系とかのアジアの人たちはまだ

お金あるからそれでも 高いお金出して泊まるけど、

ただ欧米の人は最近お金がないですからね、

よく見る光景があって、

欧米の家族旅行に来たような人たちが宿が高いので

羽田空港とか成田空港で泊まってる人たちってのが

結構いるんです。

これはこの数年、羽田とか成田を私は利用していて

空港の無料で座れる座席で寝てる欧米の家族を良く見るようになって

考えさせられたことがある。

昔は欧米の人たちはお金持ちの印象だったけど

最近は羽田や成田の空港を宿代わりにする人も

目にするようになった。

しかしこれは日本人の私からしても仕方ないなと

思う点で

彼らとしては意気揚々として日本にやってきたけど

いざ旅行サイトで家族4人くらいで予約しようとしたら

都内の20平米くらいのホテルだと

これが一泊4万円とか5万円とかそれ以上しちゃうわけで

ひえ～～となってどうしようもないから

空港を宿代わりにつてことなんでしょう。

日本人の場合は旅行する前にちゃんと予約してやってくるけど

私なんかもそうだけど最近

現地についたらネットで宿泊先を探すなんて人も多いから

そこで日本で到着して探してみたらぜんぜん

予算内の宿がない、となる人がきつと多くて

それで仕方なく羽田、成田で夜を過ごすのでしょうか。

まあそれでこの日本のホテルの料金高騰って最近は

すごいもので、

私が以前日本に住んでいたときより遥かに

値上げしてますよね。

ここで外国人観光客が増えたからっていうのも

分かりやすい理由としてはありそうだけど

ただ、他の国の外国人観光客も結構増えてるわけですね。

けど日本ほどは高騰していない。

ここで私なんかは「なぜだろう？」とも考えるわけですが



それがやはり 需要と供給で

供給量、部屋の供給量が少ないってのが一番の理由なんだろうな

とは感じますよね。

ちなみに私が日本にいたころはまだ

「エアビーアンドビー」が強かった時代です。

「民泊」ってのが強かった。

だからその 民泊が旅行者の需要を吸収していて

それでまだ料金高騰は抑えられていた時代だったと

思います。

ホテルなんかも値上げしたかっただろうけど

民泊ってのがありましたからここで

ライバルにどんどん客取られますから

そこで競争は発生していて、そこで値上げってのが

今ほどはひどくなかったと思います。

まだ以前は東京とか大阪でも

一泊10000円くらい出せば、

まあまあな平米20くらいの窓もある部屋を

予約できたものです。

しかしその後ご存知のように事態が急変するわけで

国土交通省や厚生労働省や警察なんかの

官僚達が合同して

「民泊つぶし」ってのをマスコミに扇動させて

行ったわけですね。

ここでとにかく「民泊は違法だ！」

「民泊でクレームの嵐だ！」（その比率は明らかにされない）

と、とにかくすごい感じで 反民泊ブームが

マスコミに扇動されたわけですが

それを背後で記者クラブ経由で操っていたのは

上記官僚たちでありました。

それを私は当時メルマガで批判したことがあって

「こんなことをしてまた新事業に規制を加えれば

日本のただでさえ高い許認可制のホテルの料金は

さらに高騰する」

と書いていたけど

もうここでは 官僚ってのは既得権益を守るために

手段選びませんから、

そこで民泊規制ってのを作り上げるのに

成功したわけですね。

ちなみにここでおかしい現象があって

政府は インバウンド促進で旅行客を多く増やそうと

やってるのに

官僚達はどんどんその旅行者が泊まるホテルが  
値上がりするような施策を既得権益保護のために

取って

日本政府と一言で言っても政治家と官僚達が

うまく連携できていない、というか

やはり官僚が強い側面が日本の行政で見えますが

結局そこで「民泊規制」が出来上がったわけですね。

ちなみにこれが 民泊新法というもので

マスコミは馬鹿なので

「民泊解禁」とか嘘をやった。

ちなみにこのマスコミの嘘のロジックは当時私は

すごい書いたけど

やはり日本人はだまされはいけなくて、

本来商売とは自由であります。

これは日本国憲法の話なんだけど

あなたがこれから「自分で稼ぐ」っていうことを

する場合 F Xでも株でもまたネットビジネスでも

この日本国憲法が「根拠」なのでこれくらいは

絶対知らないといけないんだけど

日本国憲法で **営業の自由** についてのがある。

これは引用だけど

「営業の自由（えいぎょうのじゆう）とは、

人が自己の選んだ職業を営む自由であり、

経済的自由権の1つ。

日本国憲法上、営業の自由を保障する明文は存在しないが、

職業選択の自由を保障する憲法 22 条 1 項が

これを保障しているとするのが通説である。

職業選択の自由を認めても、

営業の自由を認めなければ、

職業の選択肢が失われるからである。」

となってます。

すなわち職業選択の自由を保障するのが

憲法22条なんだけど、

ここで**営業の自由**というのが発生しているってことで

これがやはり商売の自由の根本、根拠になるわけです。

が、メルマガでよく書きますが

「官僚たちはこの自由権が嫌い」なんです。

それをとにかく、規制して、恐怖国家にしてしまえば

ここで既得権益を確保できる、と彼らは考える。



だからさまざまな手口を使ってこの営業の自由権を

取り上げるってのが官僚のやり方で

それは北朝鮮の金正日時代もこの営業の自由を

商売人たちが取り上げられた。

日本も実質行政は北朝鮮とそこまで変化ないということです。

それで、民泊に関しては

明確に 憲法 22 条の営業の自由を元に

運営されていたものであって

それは最高法規の憲法に拠るものだけど

これを徹底的に規制したのが

上記官僚達です。

だから本来 営業の自由が民衆にはあるんだけど

そこで当然だけど「官僚達の許可」は必須ではない

はずであります。

「憲法思想からすれば」。

しかしここで 民間に「商売をするには

私たち 素晴らしい、偉い、絶対善の役人様の

許可が必要なのであ〜る」

と勝手に言い出してるのが官僚という

日本の民衆とは種族の違う人種で

彼らは「民泊新法によって民泊が初めて解禁される」

ということをマスコミ通じてプロパガンダしたわけですね。

これおかしいですよ。

本来憲法 22 条の自由権という

行政官僚たちが暴走するのを防ぐために憲法で

上記の営業自由権が職業選択の自由を元に担保されるはずなのに

官僚たちは「どうせ民衆は馬鹿だからこの営業自由権も

知らないだろうから、商売には許可が必要だ、と嘘をついても

ばれないだろう」

ということで上記のような内容をマスコミに報道させていた。

だから解禁って表現がそもそも「民衆をだまそう」という

魂胆が背後にあるわけで

マスコミや官僚は民衆をだまそうとして報道してる

ということだ。

決して、民衆に情報を届けようという意図ではなく

明確に意図して「だまそうとして」報道がされている。

だってそもそも商売の自由は元から日本国憲法で

職業選択の自由を元に規定されてるのだから。

ただここで

「私たち偉い官僚様たちが認めたから

民泊は解禁であ〜る」とかマスコミに北朝鮮のように

報道させたのだけど

実際はその民泊新法なんてのは単なる規制であって

そしてここで新たなる「許可」が発生するもので

そしてそれは民泊事業者が許認可料を役人に謙譲する

システムで

そしてなんと「180日制限ルール」なるものも

できた。

さまざまな規制、ができたのだけど

そこで「もう民泊事業者は180日を越えて営業したら

とっ捕まえるからね！！」

っていう感じのルールになりました。

んでこれは当然当時の民泊事業者には大打撃であって

180日しか営業できないとなれば

その部屋の収益率は50%40%減、もしくは

それ以上の減少となりますから

ここで民泊を事業として行っていた人たちの多くは

総撤退してるわけですね。

ただそれで喜んだのは既存の官僚達とズブズブの

ホテル業界たちで

「よしこれでうざったい民泊事業者が

いなくなった。

そして政府がインバウンドで外国人沢山呼んで来るぞ。

ガンガン値上げしちゃおう」

ってことでどんどん値上げが遂行されました。

んでこれは

許認可なりで官僚達とズブズブであるホテル業界と

また新しい許認可の天下り先なんかを確保できた

官僚達からしたら WIN WIN でした

既得権益はさらなる既得権益拡大となったわけですよ。

ただこの WIN WIN の構造から外れたのが

民衆たちであって

この民衆たちは、時には家族旅行にいったりして

ホテル代を払うのだけど

「ホテル代・・・こんなに高いの??」

ってなって強烈な負担を強いられているってのが

おそらく日本の今の現状でしょう。

ちなみに日本の民泊の事情と海外の民泊事情ってのは

ぜんぜん現状では違って、

日本の民泊も、事業者たちは何とか頑張ってるけど

新規制があってホテル並みに値段を上げないとやっていけない

となっていますよね。



私は日本の民泊の料金も調べていて分かったけど

やはり相当みんな事業者たちは四苦八苦して料金設定を

している。

そりゃーそうです、180日規制だったり

また自治体によってはそれ以上の規制がされたりするから

そこでなんとか利益出さないといけないのが

商売人、投資家たちですから、

ここで値段を吊り上げないとやっていけない。

だから面白い現象が実は民泊サイトでは起こっていて

例えば海外の民泊の場合って「部屋ごと料金」なんですね、基本。

例えば一泊10000円の部屋があったとしても

それで家族4人とかで泊まっても

10000万円だったりするわけで

大人が1人でも2人でも変わらない料金が提示される。

んでこれが事業者によっては

3人から少し値段を数千円取りますよ、とか

子供は少し料金取りますよ、とか

これはその部屋によって違うんだけど

大体2名までは一律料金が普通です。

けど日本の民泊事業者の場合はもう規制で相当いじめられてる

から

そこでどうしても収益確保しないといけないから

やはり「人数ごと」になってるんですね。

だから10000円の部屋があるなら

これが1人なら10000円でも、

2人なら20000円なわけです。

3人なら30000円だったり少し安くなったり

だけど

概ね、海外の民泊部屋の数倍かかる計算になってます。

そこで単純な思考だと「民泊事業者も値上げしていきからん」

となりそうですが

上記の 役人たちの既得権益保護のための

規制があったのは確かであって

そこで結局民泊事業者たちも値段を上げざるを得なくなってる

ってのが現状ですよ。

民泊ってのは投資家も投資をしていたりするし

また経営者、事業者たちも当然利益が出ないと

継続できませんから、

そこで苦心の末になんとか利益出さないと

ボランティアではやっていけない、

というのが現状の市場の厳しさだから値上げしてる

わけです。

本当は昔みたいに部屋ごとの課金に彼らはしたいはずだけど

規制かけられて利益出ないのだから

批判が出ても人数ごとの課金とするしかない。

ただここで喜ぶのは 許認可なんかでガッチガチに

昔縛られたホテル業界たちで

このホテルなんかは昔から人数で課金していたけど

エアビーが部屋ごと課金なんかしていたのは

脅威だったでしょうから

そこでエアビーとかの民泊がホテルと同じ

「高額」になったのを喜んだでしょう。

そうしたら人々は民泊には流れなくなって

ホテルにも流れてくれるから、

どんどん値上げできる。

が、それが2年くらい経過して・・・私は驚くけど

日本のホテルの値上げはもう半端ないものに

なっている。

都内で平日でも10平米ちよいの部屋で

大人2人で20000円、30000円が普通って

アジアでは屈指の高さですよ。

ちなみに最近物価上がってる

韓国でさえ、

実はホテルで言えば一泊5000円もしない

4000円台とかで

普通に40平米のホテルとかも取れたりする。

しかも人数じゃなくて部屋ごとだから

家族でそれくらいで泊まれるわけです。

一泊家族で10000円出せば相当高級な感じも場所によっては

いける。

んでじゃあサービスは？というと

まずテレビなんかは50インチ以上のテレビがついていて

またパソコンなんかもLGの大型液晶画面がついてる

デスクトップPCがついていて（ゲームする用とか。）

あとは毎日のようにジュースが3本くらいが補填されて

ベッドもなかなか良い質のベットだったりするわけです。

清掃もしっかりしてる。コーヒー飲み放題・ミニバーあり

WIFI高速、みたいな。

が、日本の最近のホテルの1人10000円くらい

2人で20000円超えみたいなところでも



10平米くらいのところになると

まずテレビなんかは小さいですし

そもそも窓がなかったりもしますし、

「これで2万円？ 3万円？」

みたいなホテルが多くなってますよね。

むしろ4万円、5万円出さないとまともなホテルが

最近家族ならば東京、大阪では難しくなっている。

正直一人ならまだなんとかホテルは

ある程度の予算では見つかりますが

大体の旅行する人は家族なり2人以上ですから

なかなかコストがかかりますよね。

ということで私は日本のホテル代の高さってのは

すごい考えさせられました。

ただここで目に付くのが外国人旅行者で

特にアジア系の若者なんだけど

「じゃあ彼らはどういうところに泊まってるか」

っていうことですが

実は中国系の若者はおそらくだけど

中国系の人たちがやってる中国語の民泊サイトを

使ってるんだろうと思います。

というのが彼らはかなり情報が早いので

日本のホテルサイトやエアビーみたいな英語圏のものは  
相当値段が高いつてのは当然周知の事実で知ってるわけなので

そこで「中国語の民泊サイト」を使ってるはずなんですね。

それでこれは当然認可は取っていない民泊であるから

そこで認可手数料なり管理されるコストなり

180日制限なりからはフリーでありますから

ここで家族で来て、部屋ごと料金で泊まってるんでしょう。

んで決済はきっとアリペイかWE CHATです。

そして時々彼らも予約がその中国系の民泊で取れない場合は

他のホテルサイトで予約してくるんだらうと。

それでじゃあこの中国系の民泊サイトを一掃できるか？

って話もあって

もしここで中国系の民泊事業者を一斉逮捕とかしますと

それはもう中国人たちが観光にやってこなくなりますから

例えば中華系の人たちがお金落として成り立ってる

関西の観光地なんかはそれやるとおそらく

すさまじい打撃なんですね。

これは実際にこの前関西にいった分かったけども

店によってはほとんどの客がアジアの若者たちであったから

この売り上げがなくなったらおそらく終わるだろうって

店は多く目につきました。

まあだから今は中国系の民泊事業者はおそらく黙認する

体制なんだろうなとも思いましたが

しかしここで一番割りを食ってるのは

中国語が分からない日本人の民衆であって

この日本人は楽天とかじゃらんとかエキスペディアとか

エアビーで予約するしかないですからね、

そこで高額な選択肢の中から選ぶしかないわけです。

なので民泊新法とかいって実際は民泊つぶし法案であったけど

その結果どうなったか？

というと、日本の民衆がより高いホテル料金で

苦しむようになったというのが現実ですよ。

私も海外のホテルに慣れていたので

日本のホテルのこのコスパの低さ、高さ具合に

びっくり仰天していましたが

既得権益が暗躍するようになると

結局苦しむのは民衆だ、ってのが良く分かりました。

ちなみにこんな実情を私は見て考えさせられるのが

同時期にマスコミが

「若者の旅行離れ」とかやっていたよね、以前。

けどよーく見ていくと分かりますが

最近の日本の若者は賢くて、

日本の物価のうち

「既得権益が原因で値上がりしてるもの」

を瞬時で見抜いてるんですね。

例えば上記のホテル料金であつたりもそうだし

電車なりの移動料金もそうです。

その背後には官僚達、役人の既得権益ってのが

大いに存在するってのを彼らは見抜いていて

そこでなんとか収奪されまいと「旅行離れ」してる

現象は観察できます。

が、アジアの若者は旅行はなれしていないわけです。

なので「若者の○○離れ」という単語がある場合は

アジアの若者は○○を離れてるかどうかなの？も調べたほうが良いですね。

例えば「若者の車離れ」ってのもありますが

これも日本の車の税金は世界一高いわけでした

それから若者が遠ざかっただけですよ。

だから「若者の○○離れ」を論じる際に



官僚達の既得権益を論じないものは全てが意味がない。

まあ何にしても日本のホテル料金の高騰具合は私は

考えさせられました。

また 民泊サイトもこれすごい考えさせられるけど

例えばエアビーはみんな使ってるでしょうが

エアビーでは 同じサイトでも

日本の部屋は「人数単位」で課金が

最近されるようになってるけど

韓国だったりマレーシアだったり台湾だっりの

他の国では 「部屋単位」 だったりするんですね。

だから人数を1人から2人に増やしたら

日本の部屋は値段が2倍になるけど

海外の部屋だと同じ値段だったりするわけです。

まさにこれは規制がない国と規制がある国の差なんだけど

規制が日本のように強い国は宿泊料金でも

数倍の値段を払わざるを得なくなってるってことです。

ここで喜ぶのは

既得権益を持つ許認可権限を持つ官僚や公務員たちで

あって

またそこをつるんだ業界のホテル業界であって

そこで損するのは一般の民衆です。

そしてこれが「**隠れ税金**」なるものでして、

結局これは官僚達が自由市場に介入して勝手に

北朝鮮みたいに規制することによって

健全な競争が機能しなくなって値段が高騰してるものですが

これもある種の税金ですよ。

ただ「税」の姿をしていないから分かりづらい。

そういう意味では日本の税金ってのは「○○税」と

表記される以外にも

こういうホテル代も税金の一部といえ

税金の一部といえるでしょうし

普段のあらゆる消費行動で実は「〇〇税」以外にも

税らしきものを徴収されてるのが日本の現状なんでしょう。

しかしそのホテル代に消費税だったり各種税金、

宿泊税なりもかかるわけであって

そのホテル代ってのは既得権益保護のための

税金を内包してるようなものだけど

それにさらに複利で税金がかかるってのが

日本の税スキームの巧妙さで、

これは財政学ってのが日本にないからみな

理解できていないけど

それが多くの日本人の生活が困窮する大きな原因と

なってますね。

ちなみに多くの海外移住者が口をそろえて言うこと

それが

「海外に出たら資産が急に増え出した

お金がたまり出した」

ってことですが、

これは実は上記のような日々の生活で役人に渡る

お金が極端に海外だと減ることからそうなるんです。

例えば私はこの前マレーシアのランカウイ島に

旅行に行った。

けどホテルなんかは

こんなプールがついていた。

けどこのホテル・・・宿泊が一泊4000円台でした

(写真) ランカウイ島のホテルのプール

[http://yuhfx1.com/gazou/malay/langkawi\\_hotel17.JPG](http://yuhfx1.com/gazou/malay/langkawi_hotel17.JPG)



部屋もオーシャンビューだったけど

写真暗いけど普通に綺麗でした。

(写真) まあまあな広さ。40平米近くはあった

[http://yuhfx1.com/gazou/malay/langkawi\\_hotel5.JPG](http://yuhfx1.com/gazou/malay/langkawi_hotel5.JPG)



**んで日々の生活で意味不明な既得権益コストが**

**発生しないので**

**やはりお金は増える傾向が強まるわけですね。**

**しかし日本では「お金に羽が生える」わけでした**



どんどんお金が飛んでいくんだけど

これもよくよく考えると

最終的には既得権益に吸い込まれる構図で

やはりそれは私は考えさせられました。

そりゃー若者は移動しても宿泊しても

お金ボンボン取られるんだから 旅行離れするよな、と。

ちなみに、交通費なんかは新幹線も高いですよ。

往復したら 韓国や台湾なんかに往復する旅券と同じか

もしくはそれ以上高かったりする。

けどこれも日本は「調整」するってことで

「出国税」も作りました。

なので今は海外旅行が以前よりちょっと高くなったので

国内で高い新幹線で移動するのと差が縮まった。

それで私はある意味日本のすごいところだなと思ったんだけど

唯一、日本の政治がぶれないところがあって

それが

「既得権益を絶対に、何があっても

保護する」

ってこと。これはブレがないんです。

既得権益を破壊することは絶対にどの役人も

またその役人の支配下の政治家もしない。

だから戦後どんどん既得権益が拡大して

2019年の今はもうどこもかしこも既得権益となっておりますね。

ちなみに、外国人たちが好きな日本ってのは

「（公的部門ではない）民衆が作ってる日本」

であります。

それは日本のアニメ文化だったり、オタク文化だったり

するけどあれらってのは既得権益とは違う、

民間の日本人の文化であってそれが好かれてるのですね。

一方外国人たちが嫌うのはこういうコストがかかる

社会主義的な行政の既得権益の部分で見える日本であって、

「日本」と一くくりにしても

民間の作る日本文化と

行政の作る日本の規制の警察国家

ではぜんぜん違います。

インバウンドを考える場合はこの両者をしっかり

分けて考える必要があると私は思いますよね。

けどそんなことを言っても、やはり私たち日本人は

時には旅行に行きたい、家族に楽しい時間を過ごさせてあげたい

と考えるわけでした

私は色々考えていたのだけど

今の日本人がある程度低コストで旅行を楽しむなら

やはり海外なのかな、と思います。

一人旅行ならまだ日本国内のホテルでも民泊でも

安いところはあるけど

2人以上になるとかなりの値段しますから

それならばもういっそう、海外旅行に行って

飛行機代と出国税一人1000円はかかるけど

それでもまだ滞在コストは安いのではないかと

思います。

特にある程度の質のホテルとなると

日本で4人家族で予約すると

一泊2、3万円前後は見ないといけない時代ですが

2泊したら5～6万円だ。

けどアジアのほかの国々は前述の通り

かなり安いですから

家族でも5000円、6000円で

おいしいバイキング付きホテル

つてのも結構あるから

ここで飛行機代を考慮してもトータルで

まだ安くつく場合が多い、んですね。

一方、日本国内の国内旅行はかなり贅沢旅行になる

わけでコストが相当かかるので、

皮肉なもので、日本人にとって国内旅行が

相当高く、

海外旅行のほうが安いという時代が今の時代なんでしょう。

ただ・・・そんな「ねじれ」を許さないのが

行政ですから

これからじゃあ国内を安くとはなりませんで

「じゃあ海外に行く日本人にもっと税金をかけよう」

ということで

出国税は今は一人1000円だけど

これから2000円、3000円・・・と値上げすることを

検討してるでしょうから

いずれ日本人にとっては国内も海外も

両方高いものになりそうなので

今のうちに海外旅行は行っておくと良いのでしょうか。

また、何にしてもこの高い物価の中、

なんとかやりくりしてる日本人はすごいなと

思うのもあります。



ただここで既得権益がなくなるなり弱体化していけば

多くの人救われるんですけどね、

私が見てる2019年の日本は未だ既得権益が

幅を利かせてる日本でありました。

ちなみに以前、私は上記のような内容を

書いたことがあるんだけど

ここで「そんなに嫌なら日本出て行け」という

「自称」愛国者

の人たちがいたのだけど

実は私はもう色々プロファイリングして

この「自称」愛国者

の連中の素性も大体分かってきた。

もう言われてるのが 「大多数が高齢者」 ってことだけど

実は彼らの属する職業は大体が

公務員か第3セクターではないか、というのが

どうも私がわかってきたことです。

これは時々やり取りしてると自分たちの素性を

彼らも明かすんだけど

公務員だったり第3セクの人間が私の主観ではありますが

多いんです。

がこれは主観かな？と思ったら

最近実は「ネットウヨ」と呼ばれるヘイトする人々の

多くが公務員だったことが表に出ている。

これとか話題になっていた。

“ヘイト投稿”年金事務所長の更迭 お詫びで済まない違法性

<https://news.nifty.com/article/domestic/society/12136-230433/>

「日本年金機構の世田谷年金事務所の葛西幸久所長が、  
匿名でツイッターにヘイト投稿を繰り返し  
更迭された一件は、ネット上での大炎上がきっかけだ。」

ってことでまさにこの人は「自称」愛国者なんだけど

私はこれ見て「やっぱりそうか」というのがありました。

また以前も公務員のヘイトってのは結構記事になっている。

んでここでどうも分かってきたのが

こういう日本の既得権益構造を記事にする人に対して

ヘイトする人たちってのがいて

私もその被害にあったことがあるんだけど

どうも職業としてはその既得権益側にいる人たち

なんですよね。

よく考えたら当たり前で、ホテル料金に関しては

「純粋な民間人ならば」

安いほうがうれしいし、既得権益でそれが高くなってるなら

なんとか考えないと、と思うものです。

しかしここで「そんなに日本が嫌なら出てけ」とか

嫌がらせする人たちはいるもので、

やはりそれはその既得権益を言及されたから

何かしらの嫌がらせをしようという人たちだ。

ただこれは問題があって

言論表現の自由、憲法21条というのは明確に

「行政の横暴をけん制するもの」であるから

それに対する挑戦であってそれは違憲性が高いわけですね。

なのでこれからの時代はこの公務員による

ネット工作とか、そういうのは大いにこれこそが

規制されないといけない、となります。

ちなみに「規制の方向性」を私は考えるけど

規制が全て悪いわけでもない、んです。

しかし現状の「規制」ってのは

行政⇒民衆 への規制です。

が、一方民衆⇒行政への規制、命令というのは

近代デモクラシーの行政暴走をけん制するという思想に

沿ってる。

それなのでその「規制」が行政から民衆への規制なのか

もしくは民衆から行政に対する規制なのか

でぜんぜん違いますが、

日本の場合は規制といった場合

ほとんどが行政から民衆への規制ですからね、

やはりこれはそろそろ考えるべきですね。

そうしないとあらゆるものの、あらゆるジャンルの

商品サービスが値上がりして民衆が食えなくなりますから。

ということで一言で言ってしまえば

既得権益の規制は民衆にとって良くないです

という話なんだけど

それがすなわち 生活物価に反映されており

隠れた税金のように機能してるという

日本の構造の問題点があるってことです。

ちなみにそこで発生するのが「許認可料」であって

「料」であって「税」ではないんだけど

これが税金のように機能して実際の物価に反映されて

その上にさらに「税」が課せられる構図になってるのが



日本ですね。

その2重のある種の課税スキームってのがあ

これを可能にしてるのが

日本の財政の話になるけど

一般会計と特別会計の2重の財政がそれです。

なのでやはり特別会計を解体する、もしくは  
透明化するってのが

これからの日本には大事なんでしょう。

ただそれこそ上のヘイトの年金のやつらとか

あとは第3セクの間人はまさに特別会計で食ってる人たちだから

その言論はつぶしたいというのが本音でしょう。

なので上のような議論が封殺されてるのが

日本の現状ですね。

そこで憲法 21 条言論表現の自由というのが

重要になってくるという関連性です。

だから官僚たちは憲法にある自由権をどんどん

圧縮していき、民衆を統制したいってことでもありますので

そろそろこの危険性について考える時期ですね。

それでは！

ゆう

追伸 . . .

そして若者は現実を見るからそれもなかなか変えられないと

分かってるから

ホテルではなく漫画喫茶に泊まるようになってるわけです。

また事業者も民泊は儲からないから

他のビジネスに転向しておりますね。

ここで他国ならば 民衆一人ひとりが声をあげて

なんとか変えようとなりますが、

そこでフランスなんかでは大きなデモが起こりましたが

日本ではそれは起こらないわけで

人々はなんとかこの変わらない現実を直視して

生き抜こうとしてる姿も見出します。

が、それが変わる可能性があるのが今度2020年代には

トランプの優勢によって出てくるであろう

在日米軍撤退議論です。

ここで一気にこの民衆規制を行ってきた

官僚達が弱体化して政治家の主導力があがることが

想定されますので

ここで人々はいよいよ立ち上がれるのかどうか

って話になりますね。

以前、小沢一郎がこの既得権益の最たるものである

特別会計を撤廃しようと動いて

それで無残に負けました。

が、次の在日米軍撤退議論で起こる官僚機構の

権限低下はこの200年来で最大のものとなるはずなので

そこで日本人が近代デモクラシーについて

考えられるのかどうか、ってことが大事になるかも

しれませんね。

追伸２・・・そして最近は国内ではなくて

海外で民泊を営む日本人も増えてきてますね。

日本では国土交通省や厚生労働省や財務省や警察などが

結託して民泊つぶしを行ってましたが

海外ではある程度許容されてますので

儲けが出るわけです。

言語は必要になるけど。

なので海外で果敢にビジネス展開して

民泊で稼ぐような事業者たちも

私の知ってる人たちでいますよね。

日本国内の役人優勢はまだしばらく続くかもしれないので

海外を考えていくのは若い日本人ほど

大事なのでしょう。

追伸3・・・そしてこの民泊問題では

「規制や許認可」がひとつの焦点となっておりますが

資本主義というのは何度も書きますが

1 私的企業

と

2 公的部門

**が完全に分離してる体制です。**

**民泊の事例でいうと**

**1 私的企業 は民泊事業者にあたりまして**

**2 公的部門は上記**

**国土交通省や厚生労働省や財務省や警察などが**

**などの行政部門になります。**

**それで例えば 1 私的企業が何か事業を行う際に**

**2 公的部門が色々許認可が必要です、とか**

**ごちゃごちゃ口を出さないで**



分離してる体制が **資本主義** という体制です。

これを見れば日本の場合は**資本主義**でないのが

**明白**であります。

行政が商売を私的企業を管理する体制であるから

**社会主義、共産主義**のものであるわけですね。

そして「自称」愛国者の人たちは行政による民衆支配を

肯定するけどそれは**社会主義**や**共産主義**であるから

**明確に左派**であって**左翼的思想**に基づく。

すなわち日本のネットウヨって**いうのは**実は

**自称は右**だけど**本当は極左**なんですね。

この辺が分かると色々見えてくる。

すなわち日本が経済発展できないのは？ というと

一言で

その問題は 癌である官僚なりの行政機構の肥大化に

よります。

ここが資本主義を機能しないように動いてる。

公的部門が私的企業を管理監視してる体制であるわけです。

となると経済は当然発展しません。

新規イノベーションはつぶされて新しい産業は

**社会に出てきません。**

**すなわち投資家は儲かる投資対象が限られて**

**資金投下する対象が国内になくなってきますし、**

**事業者は起業しようものなら行政につぶされてしまうから**

**萎縮します。**

**ここで経済発展が起こるはずがない。**

**すなわち肥大化した官僚機構や公務員機構はまさに**

**日本の癌そのものであります。**

**ちなみに このように私的企業が行政によって**

**自由な経済活動が行えない状態を**

行政による民業圧迫といいますが

実は日本の経済発展ができない最大の事由がこの

行政による民業圧迫によります。

そしてその本質を言論する媒体は奇妙なほど、

日本には少ない。

例えば上の「若者の旅行離れ」なんかは明確に

このホテル業の民業圧迫、行政による既得権益保護による

滞在費用の高騰だったり

また日本人はやたら空港税やら燃油サーチャージやら

国内でも交通費がかかること、などが原因と考えられるけど

これらはまるで無視するかのように言論が展開されてます。

本質に迫らないように微妙に私たち日本語圏の情報というのは

コントロールされてるわけですね。

検索してもそういう言論は見つからないようになっている。

が、やはり日本の貧困が進んでしまう原因は

上記の資本主義がちゃんと機能していないことによるので

日本の右も左もその本質に気づかせないように

情報を統制してますが考えても良い時期にあると

私は思いました。

それでは！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【FX新案件】

FXで年収3000万円、5000万円はこんなにカンタン！？  
99%の人が知らない、FXで稼ぐために必要な「あるモノ」とは？  
⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/50/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆